

ICHIKURA CO.,LTD.

2023年3月期 決算説明資料



2023年5月
株式会社一蔵
(東証スタンダード市場：6186)

目次

I.	2023年3月期 決算概況	P.	3
II.	2024年3月期 業績予想・株主還元	P.	15
III.	今後の施策	P.	22
IV.	会社概要	P.	32
V.	参考資料	P.	34

I . 2023年3月期 決算概況

2023年3月期 連結決算概況

(百万円/%)

	2022.3期 実績	2023.3期 予想	2023.3期 実績	対前期 増減率	予想 達成率
売上高	18,567	19,676	19,747	6.4	100.4
売上総利益	11,414	12,256	12,122	6.2	98.9
販売費及び一般管理費	10,904	11,561	11,568	6.1	100.1
営業利益	510	695	553	8.5	79.7
経常利益	625	681	570	△8.8	83.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	617	641	597	△3.2	93.1
EPS (1株当たり当期純利益)	111円91銭	116円39銭	108円32銭	—	—

2023年3月期は、3年ぶりに緊急事態宣言やまん延等防止等重点措置などの各種制限もなく、和装事業、ウエディング事業共に堅調に推移いたしました。

売上高、営業利益は、前期実績を上回りましたが、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、為替差益、助成金収入の減少などにより前年実績を上回ることができませんでした。

2023年3月期 セグメント別連結決算概況

(百万円/%)

和装事業	2022.3期 実績	2023.3期 予想	2023.3期 実績	対前期 増減率	予想 達成率
売上高	14,356	14,577	14,819	3.2	101.7
販売売上	7,759	7,978	8,011	3.2	100.4
レンタル売上	1,849	1,913	1,863	0.8	97.4
加工売上	1,385	1,474	1,449	4.6	98.3
写真売上	2,768	2,659	2,898	4.7	109.0
その他売上	593	551	597	0.6	108.3
セグメント利益	1,055	1,104	847	△19.7	76.7

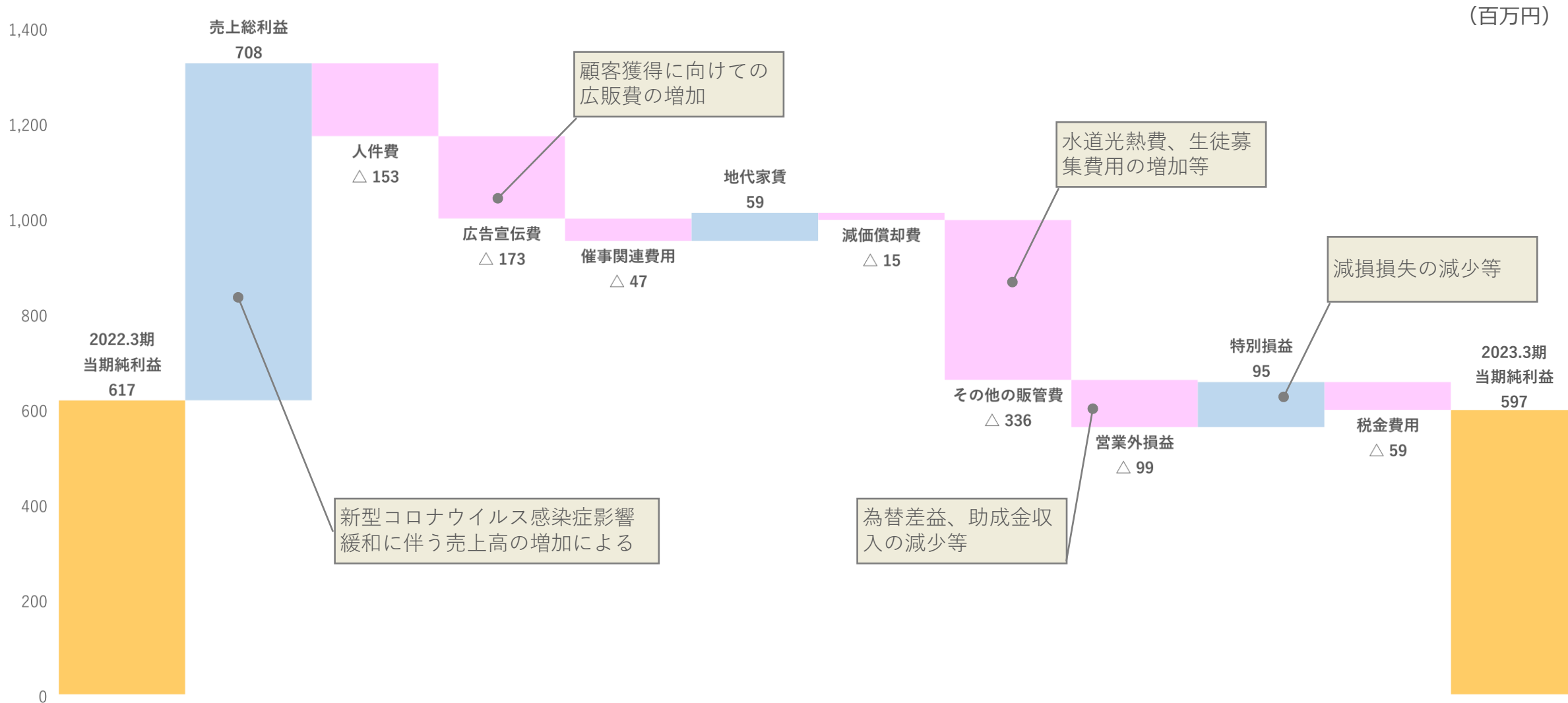
<和装事業>
催事は計画通りに開催することができ、受注が堅調に推移し、売上高は前期比で増加いたしました。セグメント利益は催事関連費用、生徒募集費用の積極投下により前期比で減少となりました。

(百万円/%)

ウェディング事業	2022.3期 実績	2023.3期 予想	2023.3期 実績	対前期 増減率	予想 達成率
売上高	4,210	5,098	4,928	17.0	96.7
セグメント利益	149	347	427	186.4	122.9

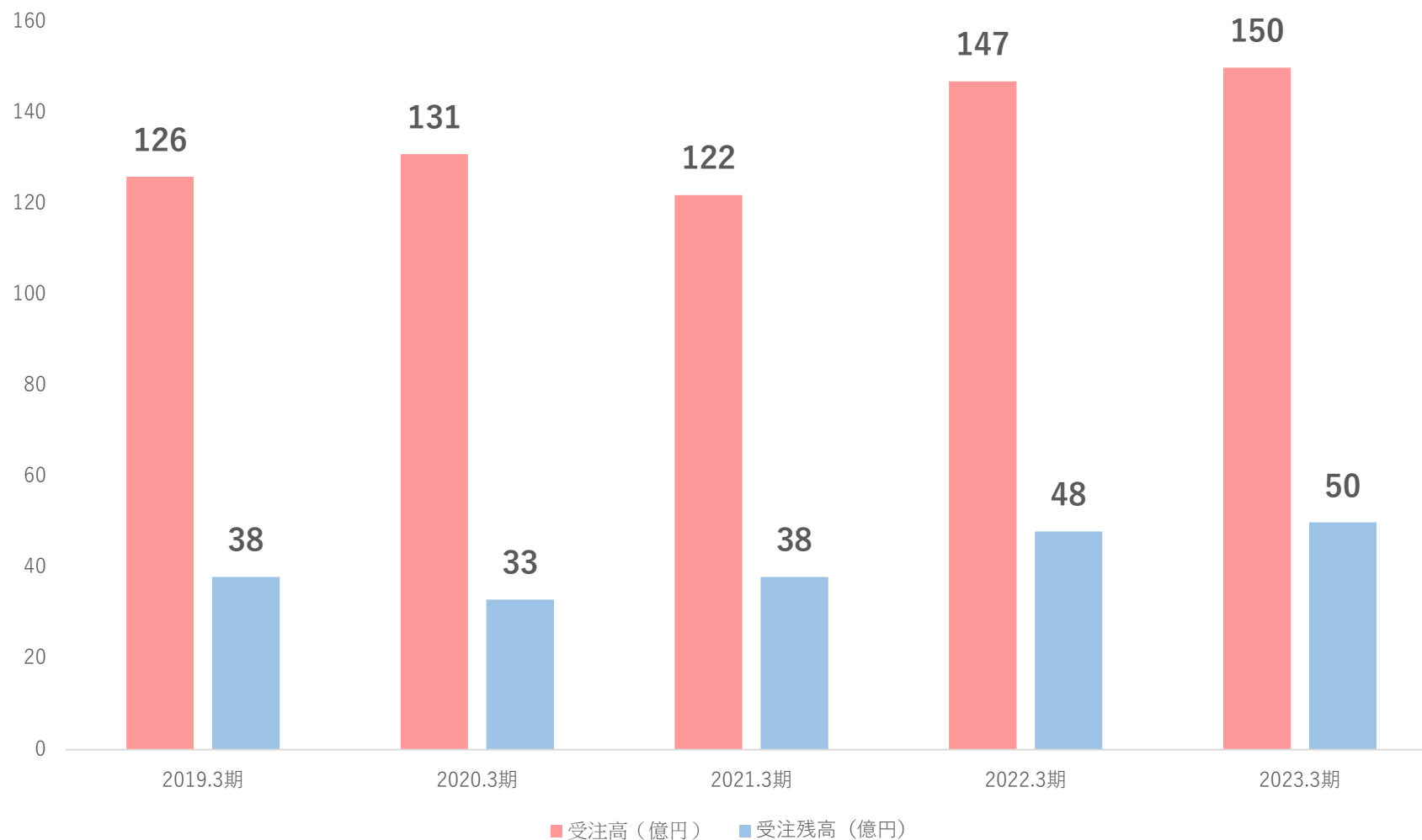
<ウェディング事業>
国内式場は受注・施行共に好調に推移。中国式場は約3ヶ月の営業停止に陥りましたが、売上高、セグメント利益ともに前期比で増加いたしました。

2023年3月期 当期純利益の増減分析



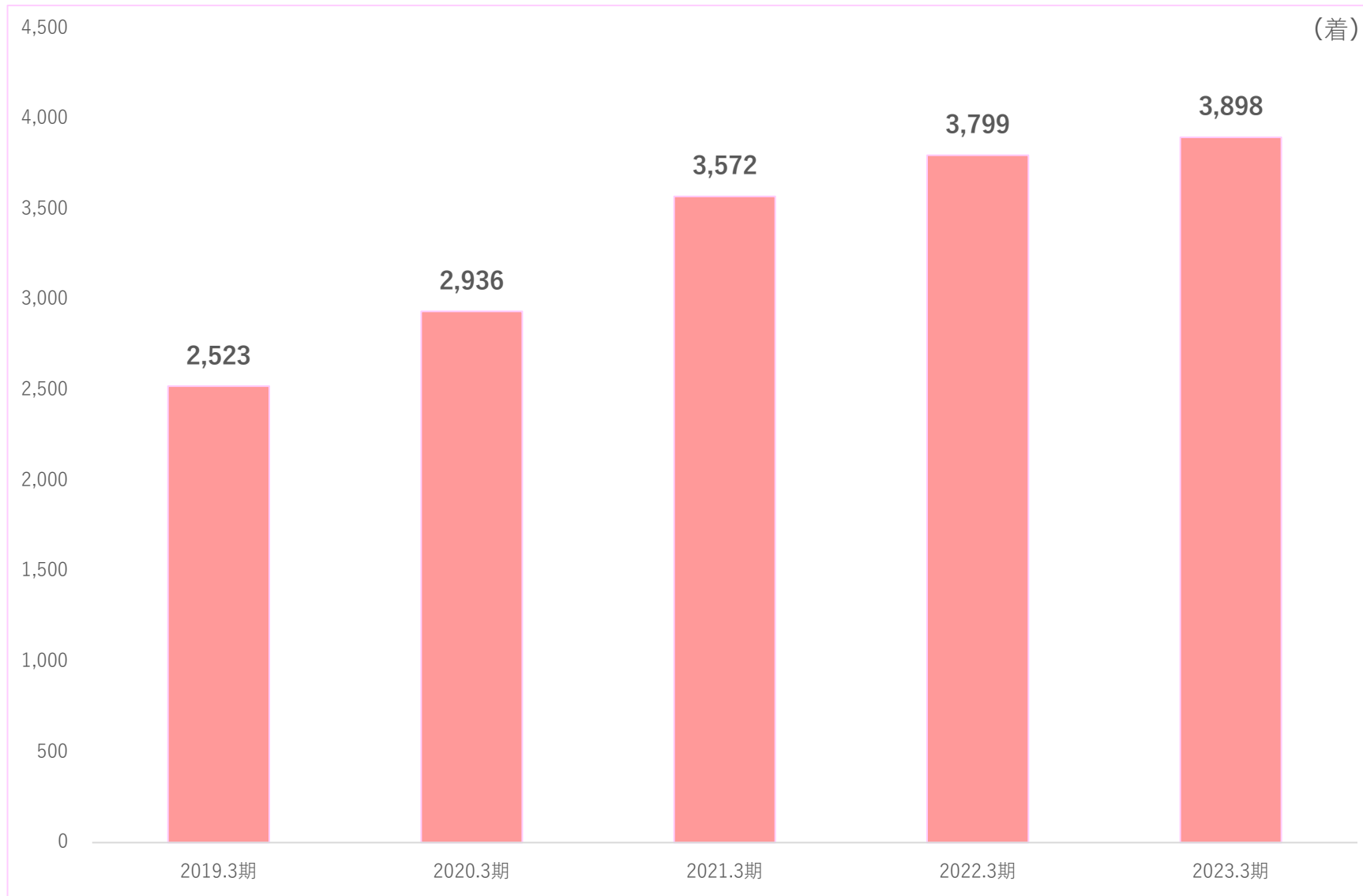
和装事業 受注実績／受注残高の推移

受注実績／受注残高の推移



- 受注実績
対前期増減額：3.6億円増
対前期増減率： 2.5%増
- 受注残高
対前期増減額：2.1億円増
対前期増減率： 4.5%増
- 受注実績、受注残高いずれも過去最高を記録いたしました。

和装事業 SPA（プライベートブランド商品）受注実績の推移



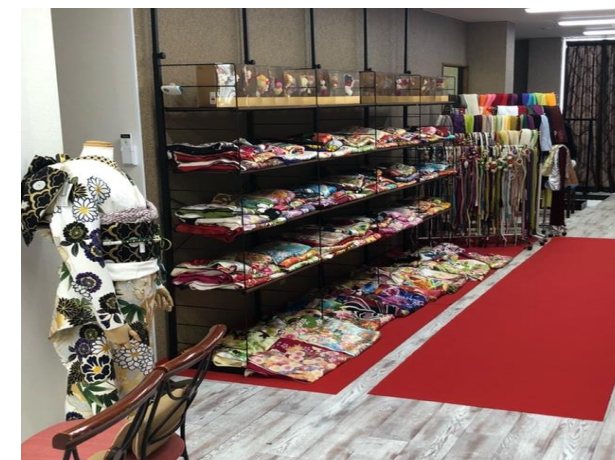
- 対前期増減率 : 2.6%増
- PB商品の受注実績としては過去最高を記録いたしました。
- 新商品の投入の遅れにより上期は苦戦したものの、よりオリジナリティを反映させたデザインが顧客の支持を受け、第4四半期においては、前期比22.9%増となりました。

2023年3月期 第4四半期 トピックス（和装事業）

◆ 2023年1月 一蔵徳島店、2023年2月 一蔵高知店の2店舗をオープンいたしました

2023年1月13日 一蔵徳島店が徳島県徳島市に、
2023年2月11日 一蔵高知店が高知県高知市に
オープンいたしました。
いずれの店舗も県内初出店となります。

「人と被りたくない。誰よりも可愛くなりたい。」
という皆様のご来店を心よりお待ちしております。



オープン月	店舗名	住所
2023年1月	一蔵徳島店（※）	徳島市南沖洲5-2-7 写真館スタジオ・エース3F
2023年2月	一蔵高知店（※）	高知市本町4-2-50 ザクラウンパレス新阪急高知2F

（※）加盟店となります。

◆「第74回 京友禅競技大会」にて、当社が企画・製作に携わった振袖が インクジェット優秀賞を受賞いたしました



2023年2月開催「第74回 京友禅競技大会」において、当社が企画・製作に携わった振袖が、「インクジェット優秀賞」を受賞いたしました。

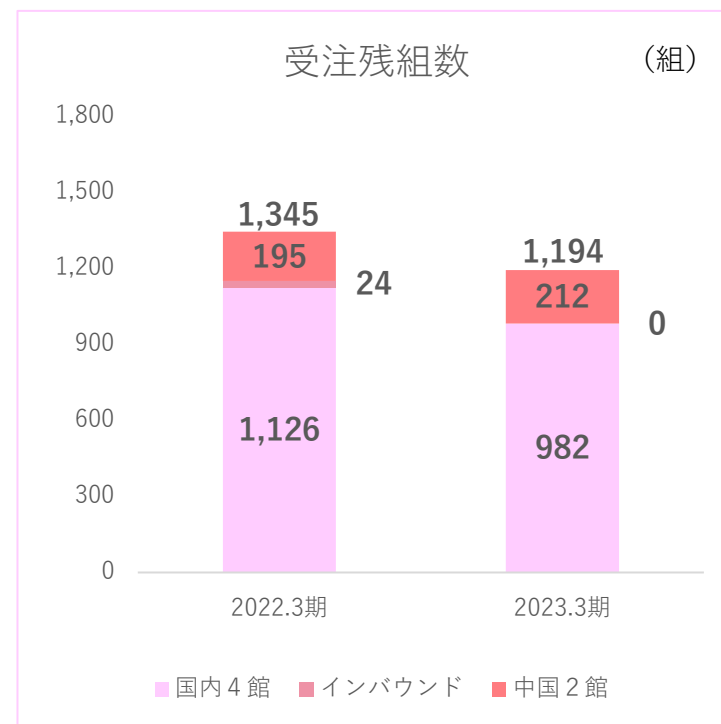
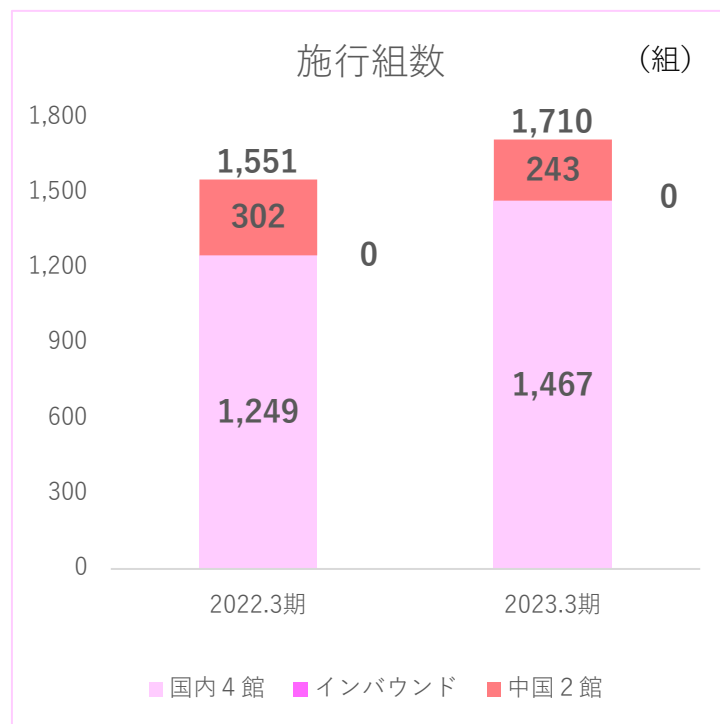
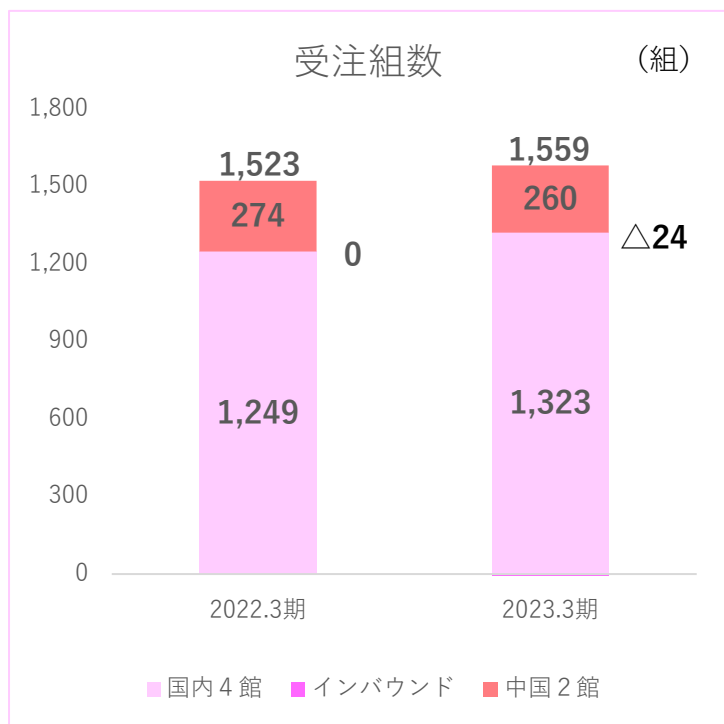
本競技大会は、今年で74回目を数える、京都で最大規模の展示会です。

長い歴史と伝統の中で培われた京友禅の匠の技と意匠を受け継ぎ、製作された作品の紹介を目的に、毎年200点を超える京友禅の新作が出展されます。

（共催：京友禅協同組合連合会・京都友禅協同組合）

当社は、これからも企画・製作に磨きをかけ、価値ある商品開発に取り組んでまいります。

ウェディング事業 受注／施行／受注残実績



<国内4館> 当期は3年ぶりに緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの営業制限を受けず、1年を通じてお客様の来館も増え、受注・施行、いずれも好調な推移となりました。施行が好調に推移したことから、受注残組数は982組と前期末比144組減（12.8%減）となりました。

<中国2館> 第2四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症拡大によるロックダウンにより、挙式の受注・施行に大きく影響を受けました。2022年9月に2施設目となる嘉美麓徳高端婚礼会館 虹橋店（Camelot-Hills Shanghai Hongqiao）を上海市閔行区にオープンいたしました。

2023年3月期 第4四半期 トピックス（ウエディング事業）

◆ 『プランナーランキング プラコレアワード2022 AUTUMN』で、当社 キャメロットヒルズの松村 奏（コンシェルジュ）が全国1位を受賞しました

「PLACOLE & DRESSY」ブランドを展開する、冒険社
プラコレ（本社：神奈川県鎌倉市、代表取締役CEO
：武藤功樹氏）は、PLACOLE WEDDINGに登録する
全国2,230名のウェディングプランナーを対象とした、
PLACOLEWEDDING「プランナーランキングプラコレ
アワード2022」受賞プランナーを決定、受賞限定
プライズバッジを贈呈いたしました



【松村 奏コメント】

新郎新婦様にとって結婚式は大切な思い出となりますが、お打合せの時間もお二人の結婚式の大切な思い出だと思っております。笑いあったり、感動しあったり、ときにはお二人の愚痴を聞いたり・・・お二人にとっての一生に一回の大切な思い出だからこそ、準備期間も大切な思い出の1ページになるように・・・。

2023年3月期 連結貸借対照表

(百万円/%)

	2022.3末残高	2023.3末残高	対前期増減率
流動資産	9,987	9,905	△0.8
固定資産	8,209	9,230	12.4
有形固定資産	6,664	7,348	10.3
無形固定資産	89	170	90.9
投資その他の資産	1,455	1,711	17.6
資産合計	18,196	19,136	5.2
流動負債	12,731	12,581	△1.2
固定負債	2,060	2,560	24.2
負債合計	14,791	15,142	2.4
純資産合計	3,404	3,994	17.3
負債・純資産合計	18,196	19,136	5.2
自己資本比率 (%)	18.7	20.9	2.2pt
借入依存度 (%)	29.9	29.3	△0.6pt
BPS (1株当たり純資産)	617円46銭	724円39銭	17.3

【主な増減理由】

➤ 資産の部

- ・ 現預金の減少 △185百万円
- ・ 売掛金の増加 55百万円
- ・ 棚卸資産の増加 71百万円
- ・ 建物及び構築物（純額）
の増加 675百万円
- ・ 投資有価証券の増加 202百万円

➤ 負債の部

- ・ 短期借入金の減少 △310百万円
- ・ 長期借入金の増加 419百万円
(含1年内返済予定)
- ・ 前受金の増加 261百万円

➤ 純資産の部

- ・ 当期純利益 597百万円
- ・ 配当金の支払 △77百万円
- ・ 為替換算調整勘定の増加 66百万円

2023年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

	2022.3期 実績	2023.3期 実績	対前期 増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	1,730	1,063	△667
投資活動による キャッシュ・フロー	△316	△1,494	△1,177
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,333	10	1,344
現金及び現金同等物に係る換 算差額	26	34	7
現金及び現金同等物の 増減額	106	△385	△492
現金及び現金同等物の 期末残高	1,640	1,254	△385

【主な増減理由】

- 営業活動によるCF
 - ・ 棚卸資産の増加
△174百万円
 - ・ 未払消費税等の減少
△421百万円
- 投資活動によるCF
 - ・ 投資有価証券の取得
による支出
△200百万円
 - ・ 固定資産の取得による支出
△882百万円
- 財務活動によるCF
 - ・ 短期借入金の借入・返済
700百万円
 - ・ 長期借入金の借入・返済
688百万円

II. 2024年3月期 業績予想・株主還元

2024年3月期 連結業績予想

(百万円/%)

	2023.3期 実績	2024.3期 予想	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	19,747	21,266	1,518	7.7
売上総利益	12,122	13,093	970	8.0
販売費及び一般管理費	11,568	12,421	852	7.4
営業利益	553	672	118	21.4
経常利益	570	681	111	19.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	597	636	39	6.6
EPS (1株当たり当期純利益)	108円32銭	115円44銭	7円12銭	—

2024年3月期も、依然として先行き不透明な状況が続くことが予想されます。

当社におきましては、和装事業では、プライベートブランド商品の更なる強化、きもの着方教室「いち溜」の強化、加盟店の開拓強化等、ウエディング事業では、写真関連事業の強化、中国ウエディング事業の推進等、各種施策を着実に推進してまいります。

2024年3月期 セグメント別連結業績予想

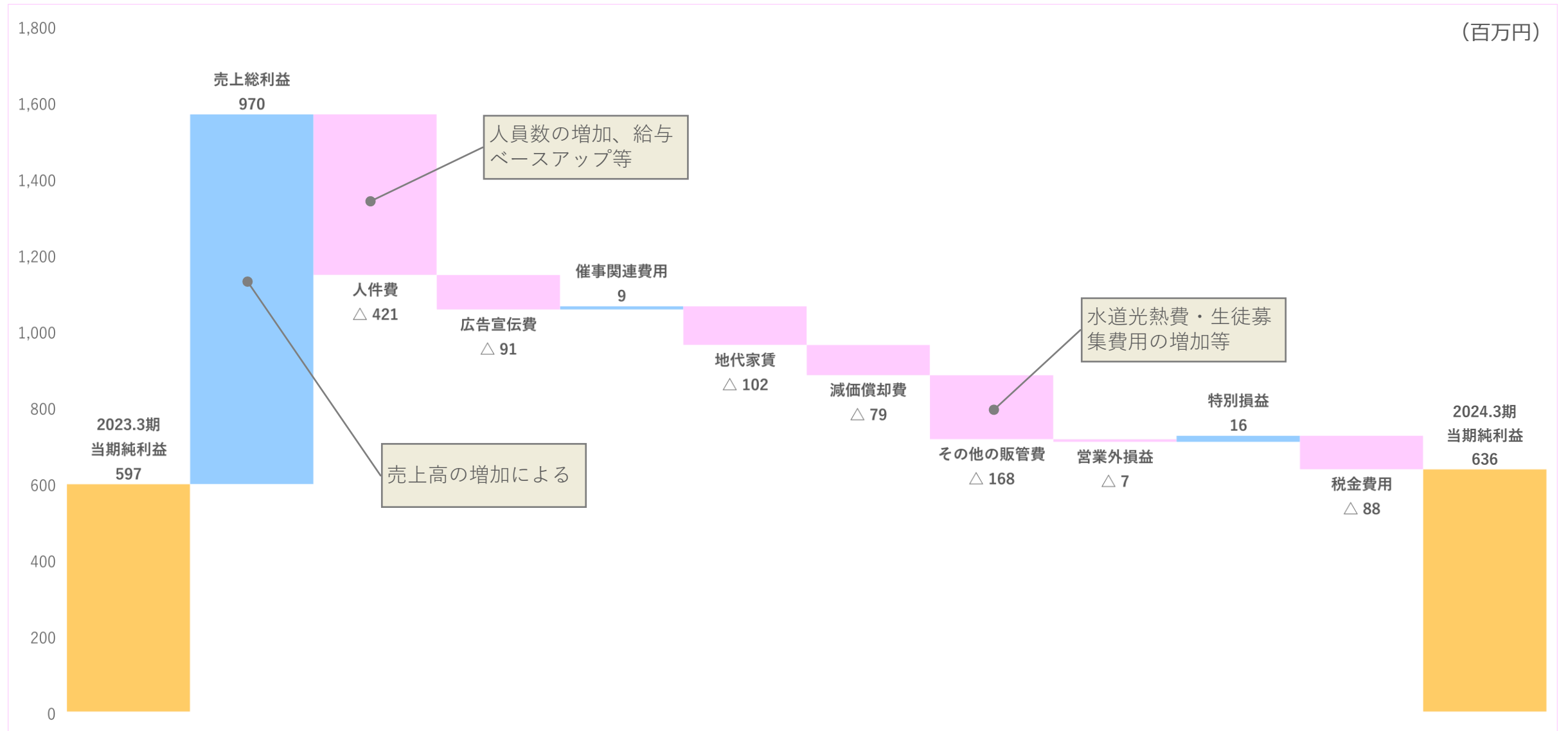
(百万円/%)

和装事業	2023.3期 実績	2024.3期 予想	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	14,819	15,382	562	3.8
販売売上	8,011	8,343	332	4.1
レンタル売上	1,863	2,042	178	9.6
加工売上	1,449	1,564	114	7.9
写真売上	2,898	2,830	△67	△2.3
その他売上	597	602	5	0.9
セグメント利益	847	1,001	154	18.3

(百万円/%)

ウェディング事業	2023.3期 実績	2024.3期 予想	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	4,928	5,884	956	19.4
セグメント利益	427	524	96	22.7

2024年3月期 当期純利益予想の増減分析



株主還元 ①

【配当金】

(円)

1株当たり配当金	2021.3期 実績	2022.3期 実績	2023.3期 予定	2024.3期 予想
中間配当	—	—	—	—
期末配当	7.00	14.00	21.00	28.00
合計	7.00	14.00	21.00	28.00

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、将来の事業展開と経営体質の強化を考慮しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

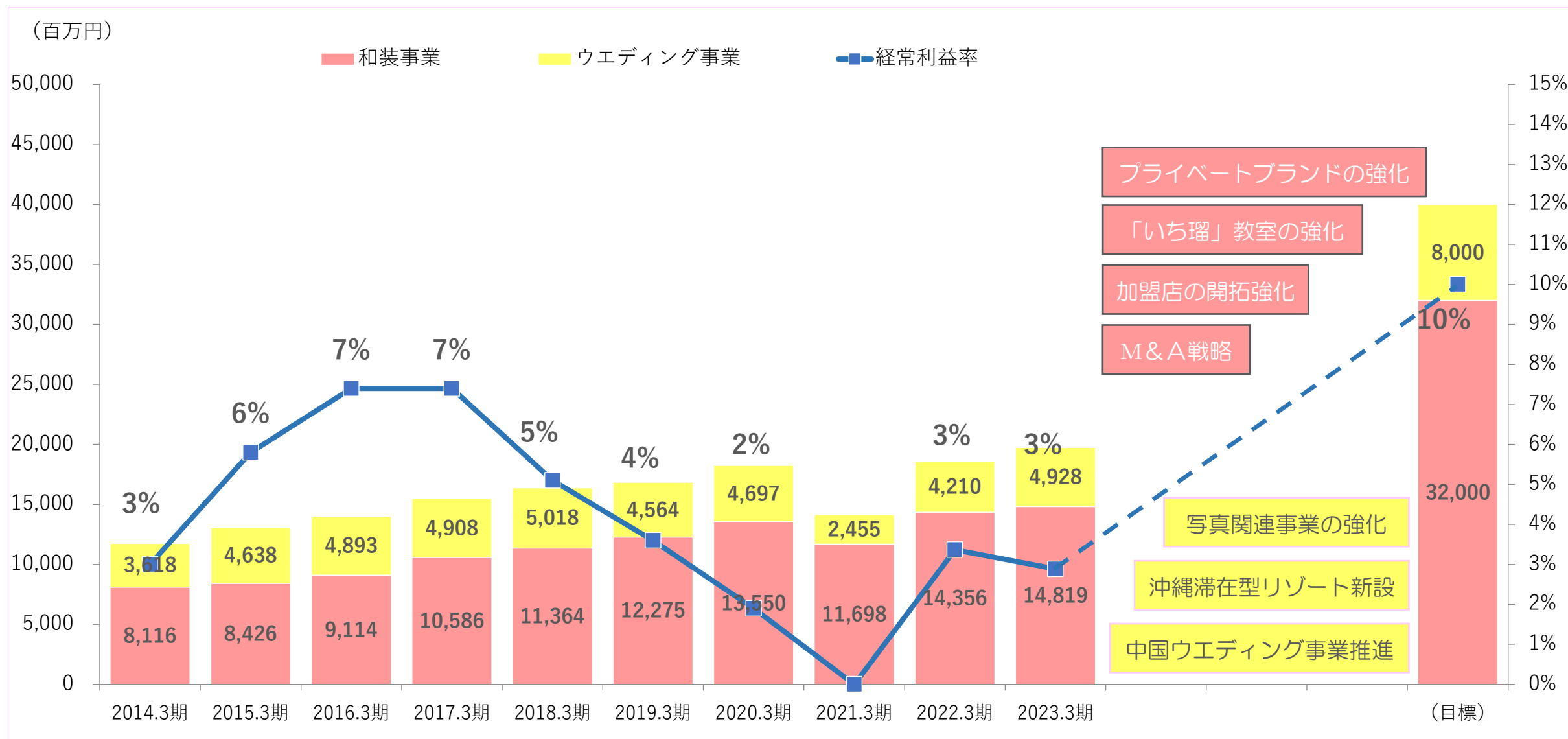
2023年3月期の期末配当につきましては、1株当たり21円を予定しております。2024年3月期につきましては、7円増配の1株当たり28円の予想とさせていただきます。

株主還元 ②

【株主優待制度】

権利確定月	3月末日												
単元株数	100株												
株主優待の内容	<p>100株以上：下記①から⑥よりいずれかひとつご利用いただけます。 (和装事業)</p> <table><tr><td>① 店舗にて100,000円以上（税込）のお代の場合</td><td>10,000円割引</td></tr><tr><td>② 店舗にて100,000円未満（税込）のお代の場合</td><td>5,000円割引</td></tr></table> <p>(ウエディング事業)</p> <table><tr><td>③ 結婚式場でのコンサート & ディナー</td><td>1名様につき3,000円割引</td></tr><tr><td>④ 結婚式場でのランチ</td><td>1名様につき3,000円割引</td></tr><tr><td>⑤ レストラン（自社及び提携）</td><td>1名様につき3,000円割引</td></tr><tr><td>⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込) 送料別ご注文の場合</td><td>3,000円割引</td></tr></table> <p>※ ③から⑤につきましては、株主様ご優待券1枚につき2名様までご利用可能です。</p>	① 店舗にて100,000円以上（税込）のお代の場合	10,000円割引	② 店舗にて100,000円未満（税込）のお代の場合	5,000円割引	③ 結婚式場でのコンサート & ディナー	1名様につき3,000円割引	④ 結婚式場でのランチ	1名様につき3,000円割引	⑤ レストラン（自社及び提携）	1名様につき3,000円割引	⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込) 送料別ご注文の場合	3,000円割引
① 店舗にて100,000円以上（税込）のお代の場合	10,000円割引												
② 店舗にて100,000円未満（税込）のお代の場合	5,000円割引												
③ 結婚式場でのコンサート & ディナー	1名様につき3,000円割引												
④ 結婚式場でのランチ	1名様につき3,000円割引												
⑤ レストラン（自社及び提携）	1名様につき3,000円割引												
⑥ フラワーギフト5,500円以上(税込) 送料別ご注文の場合	3,000円割引												

中長期の成長イメージ（売上高、経常利益率推移）



III. 今後の施策

和装業界について

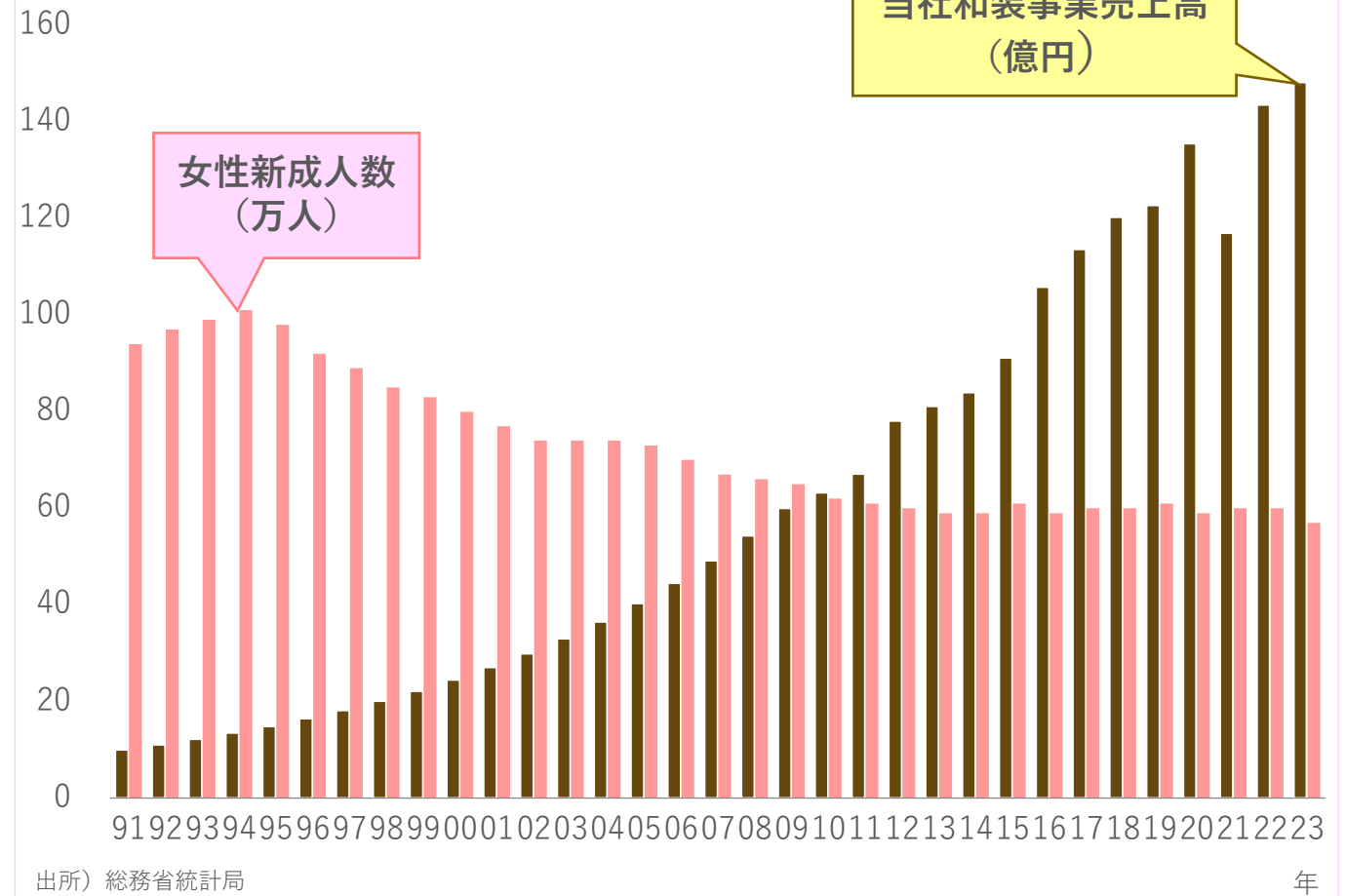
2022年の小売市場規模は2,210億円の予測

呉服小売市場規模の推移（億円）



出所) 矢野経済研究所「きもの産業年鑑（2022年版）」

成人数が4割減少するなか、和装事業の売上高は約15倍に拡大



出所) 総務省統計局

年

和装事業の施策（プライベートブランドの更なる強化）

▶ 京友禅競技大会で当社が企画・制作に携わった作品が各賞を受賞



第74回



第73回



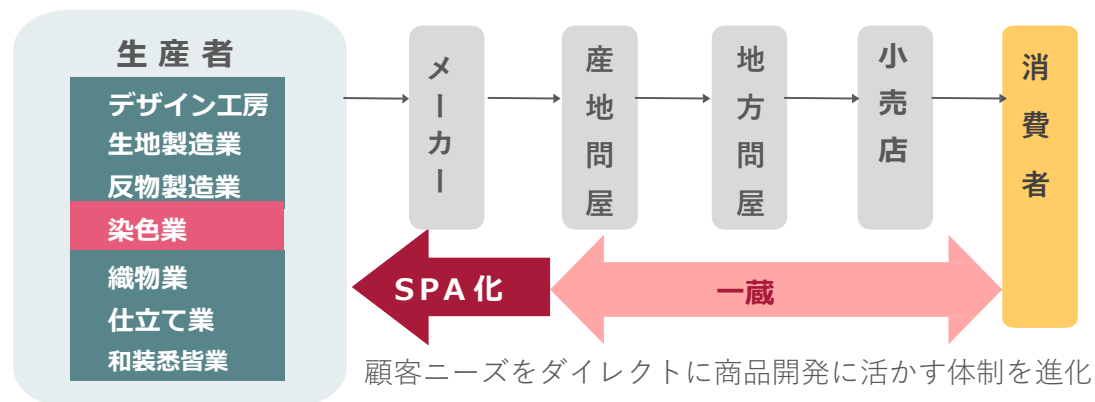
第72回

*独自のデザイン性、染色技術の高さが評価されております。

- ◆第74回京友禅競技大会
 - ・インクジェット優秀賞
- ◆第73回京友禅競技大会
 - ・京都市産業技術研究所理事長賞
 - ・インクジェット優秀賞
- ◆第72回京友禅競技大会
 - ・京都市産業技術研究所理事長賞
 - ・インクジェット優秀賞
- ◆京都友禅協同組合創立70周年記念 第71回京友禅競技大会
 - ・京都市産業技術研究所理事長賞
 - ・インクジェット優秀賞

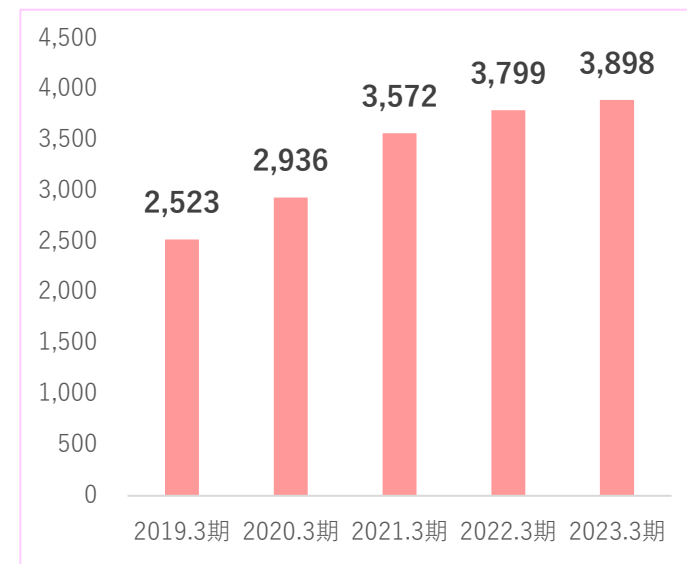
▶ プライベートブランド（SPA）*

- ・小ロット生産が実現可能となり、柄数を増やすことが出来ることになった結果、消費者ニーズにマッチした商品をよりリーズナブルな価格で提供が可能
- ・白生地から制作することが出来ることになった結果、原価を抑えて制作することが可能



*「SPA」とは、Speciality store retailer of Private label Apparelの略で、「製造小売」の意味です。
企画から製造、小売までを一貫して行うビジネスモデルを指します。

▶ PB商品受注実績推移（着）



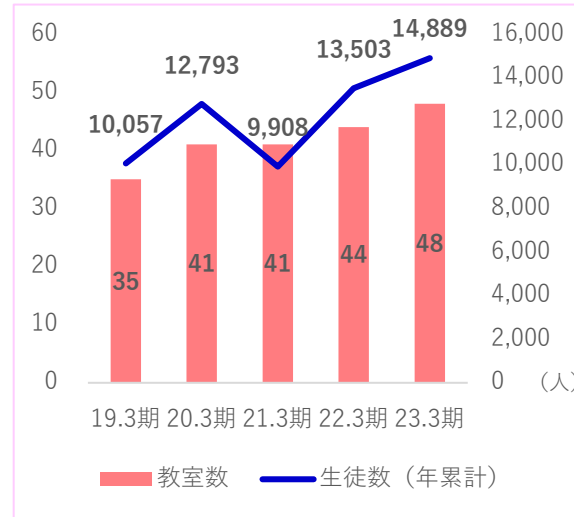
和装事業の施策（きもの着方教室「いち溜」の強化）

➤ 教室出店による生徒数増/教室受注増

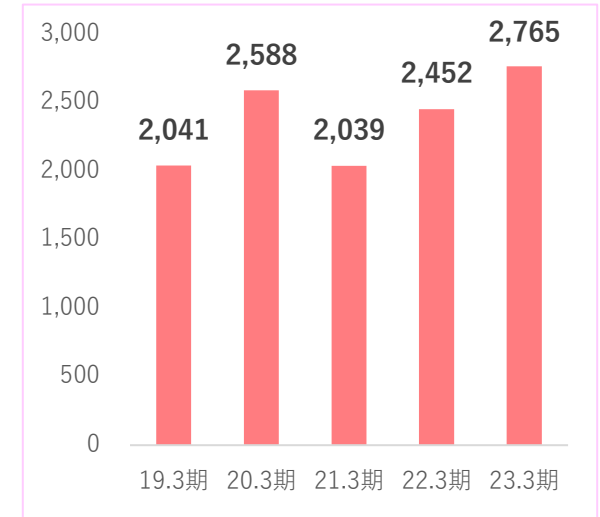


いち溜イメージモデル：俳優 黒谷友香さん

■ 教室数/生徒数（年累計）推移



■ 教室受注高（百万円）



➤ Youtubeで「きもの着方動画」の無料配信をスタート

「もっと気軽に、もっと身近に、きものを感じていただけたら」

との思いから、“無料”でYouTube 配信を行うことにいたしました。いち溜の着方教室で行っているカリキュラムに沿った内容のため、今教室に通っている方は予習復習用に活用いただけます。また、教室に通うことができない方、これからきものの着方を学びたいという方など、どなたでもご自宅でお好きな時間に、きものの着方を学ぶことができます。

自装コース	
Lesson ① 全体の流れ	Lesson ④ 一重太鼓の結び方
Lesson ② 長襦袢の着方	Lesson ⑤ 帯締め・帯揚げの結び方
Lesson ③ きものの着方	Lesson ⑥ 二重太鼓の結び方

他装コース	
Lesson ① 全体の流れ	Lesson ④ 一重太鼓の結び方
Lesson ② 長襦袢の着せ方	Lesson ⑤ 帯締め・帯揚げの結び方
Lesson ③ きものの着せ方	Lesson ⑥ 二重太鼓の結び方

プチ講座	
Lesson ① 長襦袢の畳み方	Lesson ④ 肌着の着方
Lesson ② きものの畳み方	Lesson ⑤ 保管の仕方
Lesson ③ 帯の畳み方	

※ 上記各コースは、2023年3月29日時点での開催コースとなります。

和装事業の施策（加盟店の開拓強化・SCへの出店強化）

➤ 加盟店の開拓強化

ローコストでの店舗網拡大
ICHIKURA、Ondineブランドの販路拡大



➤ SC（ショッピングセンター）への出店強化

従来のオフィスビルへの出店に加え、SCへの出店を強化
新たな顧客層の取込

■ 店舗数推移

	2020.3期	2021.3期	2022.3期	2023.3期
JTS直営店	47	49	52	54
オンディーヌ直営店	26	26	26	26
直営店合計	73	75	78	80

	2020.3期	2021.3期	2022.3期	2023.3期
加盟店	17	17	19	22

	2020.3期	2021.3期	2022.3期	2023.3期
店舗合計	90	92	97	102



和装事業の施策（きものを着る機会の創出）

➤ UKA（Universal Kimono Award）の開催



未来につなげたい「日本文化」と「きもの」の魅力を発信する当社主催のきものコンテスト「UKA」今年も11月下旬に開催予定。日常を楽しむファッションとして、きものを着る機会を提供し、きものが本来持っている価値や新たな魅力と可能性を発信してまいります。

➤ 「きものdeおでかけ」イベントの開催

せっかくきものを着れるようになったら、きもので街を歩いてみませんか？着る機会がない、きもの好きな友人がまわりにいないからといってきものを着るのをためらっていませんか？

いち溜では希望者対象に、「きものdeおでかけ」イベントを毎月開催しております。きもの楽しさは何気ない毎日の暮らしの中にもたくさんあります。いつもの趣味の時間やよく行く街も、きものを着ることで別の楽しさが見つかったりするのです。



ウェディング業界について

2022年は54万組の見込、2023年は56万組の予測

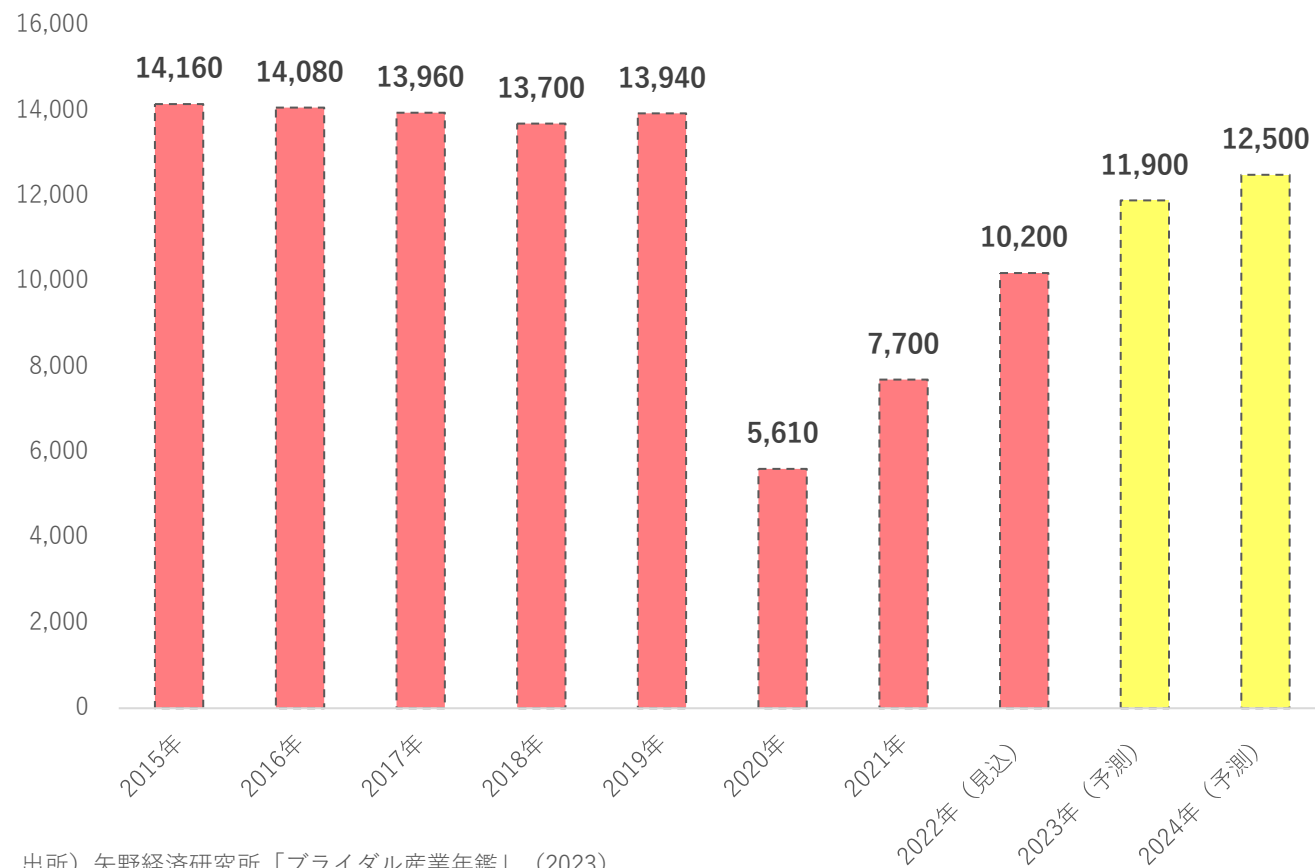
婚姻組数の推移（万組）



出所）リクルートブライダル総研「婚姻組数予測」

2022年は1兆200億円の見込、2023年は1兆1,900億円の予測

挙式披露宴・披露パーティ市場規模の推移（億円）



出所）矢野経済研究所「ブライダル産業年鑑」（2023）

ウェディング事業の施策（写真関連事業の強化）

➤ フォトスタジオの新設



ロケーションを活かした外観



映画セットを手掛けるチームによるスタジオセット



撮影後にご利用いただけるレストラン

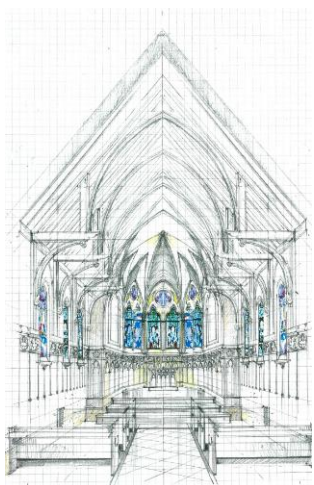
2024年春

さいたま市にフォトスタジオを開業予定

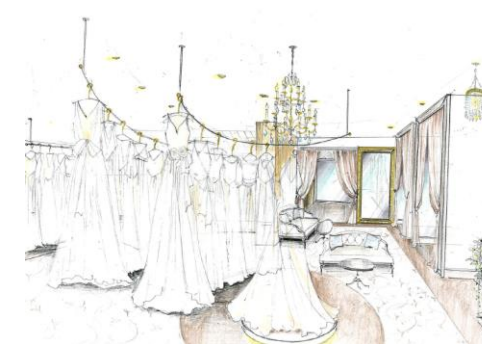
コロナ禍で認知を得たフォトウェディング市場、今後挙式披露宴の復調に伴って増える前撮り市場、七五三などのアニバーサリーフォトなど、幅広くご利用いただけるフォトスタジオを2024年春に開業予定。

映画セットを手掛けるチームによる本格的なフォトスタジオ、幅広いラインナップを揃えたドレスショップ、撮影後の記念にご利用いただけるレストランなども開業予定。

和装事業とのシナジーもさらに強化し、成人式の前撮りにも注力、受注アップを計ります。



挙式さながらのチャペルでの撮影も可能



インポートからブランドドレスまで備えたドレスショップ

ウェディング事業の施策（沖縄リゾートウェディング事業）

➤ オープンに向けた許認可取得の最終段階

2020年12月10日 沖縄県知事より「沖縄海岸国定公園内における国定公園事業執行認可」を取得。

2022年9月20日 「沖縄県告示第337号」にて、森林法第26条の2第2項の規定により国定公園事業用地とするため、保安林の指定を解除する予定である旨、沖縄県知事より告示。



イメージ：沖縄リゾートウェディング

Phase I

- ・事業内容検討
- ・市場調査
- ・出店エリア検討

Phase II

- ・事業用地の売買契約または賃借契約締結
- ・開業準備室の開設
- ・各種法令・条例に基づく監督官庁等との事前協議

Phase III

- ・各種法令・条例に基づく監督官庁等への申請～許可
- ・建築確認（申請～許可）

Phase IV

- ・建設工事
- ・人員募集～採用
- ・サロン開設

オープン

現在

ウェディング事業の施策（中国ウェディング事業）

➤ 中国現地法人「璨臻(上海)婚慶礼儀服務有限公司」結婚式場の概況

アジアマーケットにおけるウェディング事業の拡大を目的として、中国上海市に現地法人を設立。

2019年3月16日、1施設目（上海市静安区）の結婚式場をオープンし、多くのお客様にご支持いただいております。

2022年9月11日、2施設目の結婚式場「嘉美麗徳高端婚礼会館 虹橋店」（Camelot-Hills Shanghai Hongqiao）を上海市閔行区にオープンいたしました。



➤ Camelot-Hills Shanghai 売上高

(百万円)

売上高	第1四半期会計期間 (1月～3月)	第2四半期会計期間 (4月～6月)	第3四半期会計期間 (7月～9月)	第4四半期会計期間 (10月～12月)	期間合計
2023年3月期	80	2	220	387	691
2022年3月期	153	172	144	245	715
増減額	△73	△169	76	141	△24

(注)：12月を決算月としております。

当期は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う中国上海市政府によるロックダウンの影響を大きく受けております。

IV. 会社概要

会社概要

2023年3月31日現在

社名	株式会社一蔵
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	6186
東京本社 埼玉本社	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目5番 東京神田須田町ビル7階 〒331-0815 埼玉県さいたま市北区大成町4丁目699番地1
代表者	代表取締役社長 河端 義彦
設立	1991年2月5日
資本金	50,000千円（資本準備金：1,008,916千円）
従業員数	751名（一蔵グループの正社員・契約社員数）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">■ 和装事業 呉服等の販売、振袖等の販売・レンタル、成人式の前撮り写真撮影 成人式当日の着付け及びメイクサービス、きもの着方教室の運営等■ ウェディング事業 結婚式場の運営等

V. 參考資料

財務データ 【連結経営指標等の推移】

決算年月		2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月
売上高	(百万円)	16,839	18,247	14,153	18,567	19,747
経常利益	(百万円)	609	340	△1,533	625	570
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	142	119	△2,454	617	597
純資産額	(百万円)	5,844	5,913	3,422	3,404	3,994
総資産額	(百万円)	18,562	18,574	17,849	18,196	19,136
1株当たり純資産額	(円)	1,075.37	1,079.80	620.75	617.46	724.39
1株当たり当期純利益	(円)	26.34	21.82	△446.07	111.91	108.32
自己資本比率	(%)	31.5	31.8	19.2	18.7	20.9
自己資本当期純利益率	(%)	2.4	2.0	△52.6	18.1	16.1
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	899	522	△717	1,730	1,069
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△1,123	△869	△369	△316	△1,499
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	276	155	1,298	△1,333	10
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	1,529	1,306	1,533	1,640	1,254

財務データ 【連結貸借対照表】

(単位：百万円)

決算年月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月
(資産の部)					
流動資産	9,076	8,939	9,630	9,987	9,905
固定資産	9,485	9,634	8,218	8,209	9,230
有形固定資産	7,564	7,578	6,786	6,664	7,348
無形固定資産	239	204	143	89	170
投資その他の資産	1,682	1,851	1,289	1,455	1,711
資産合計	18,562	18,574	17,849	18,196	19,136
(負債の部)					
流動負債	9,628	9,923	12,088	12,731	12,581
固定負債	3,088	2,736	2,338	2,060	2,560
負債合計	12,717	12,660	14,426	14,791	15,142
(純資産の部)					
純資産合計	5,844	5,913	3,422	3,404	3,994
負債純資産合計	18,562	18,574	17,849	18,196	19,136

財務データ 【連結損益計算書】

(単位：百万円)

決算年月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月
売上高	16,839	18,247	14,153	18,567	19,747
売上原価	6,475	7,071	5,918	7,153	7,625
売上総利益	10,364	11,175	8,234	11,414	12,122
販売費及び一般管理費	9,780	10,804	10,139	10,904	11,568
営業利益	583	371	△1,904	510	553
営業外収益	50	29	399	161	44
営業外費用	24	59	28	46	27
経常利益	609	340	△1,533	625	570
特別利益	0	0	—	—	0
特別損失	282	72	450	111	16
税金等調整前当期純利益	327	268	△1,984	513	554
法人税等合計	185	149	469	△103	△43
親会社株主に帰属する当期純利益	142	119	△2,454	617	597

お問い合わせ

株式会社一蔵 財務経理本部 経営企画・広報室

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町2丁目5番 東京神田須田町ビル7階

TEL : 03-5297-5151

E-mail : ir@ichikura.jp

【ご注意事項】

本資料にて提供されているデータや将来予測は、本資料の掲載日現在の判断や入手している情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。

また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。